

## 銅造懸仏

どうぞうかけぼけ

市指定

所在地：東浜谷



大日如来（延徳3年 1491）と薬師如来（明応6年 1497）の2枚の懸仏が春日神社に残されている。裏書に年号の墨書があり、室町時代中期の懸仏であることがわかる。さらに阿弥陀如来の懸仏が1枚残るが、これには年号の裏書がない。

仏像は個々に地金を押し出し、あるいは張り付けている。損傷しかつ緑青が甚だしいが、もとは鍍金されていたものと見られる。